

注1

大学番号： 私124

認可

[平成28年度、平成29年度 収容定員の総数の増加]

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

武蔵大学

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人根津育英会武蔵学園

平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 大学企画室

職名・氏名 室長 ナカシオヤ 中塩屋 クミ 久美

電話番号 03-5984-3703

（夜間） 同上

F A X 03-5984-3817

e-mail kikaku@sec.musashi.ac.jp

（注） 1 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
①経済学部金融学科	
②人文学部英語英米文化学科	
③人文学部ヨーロッパ文化学科	
④人文学部日本・東アジア文化学科	
⑤社会学部社会学科	
⑥社会学部メディア社会学科	
2. AC調査学部等を含む大学等の状況	6
3. 留意事項等に対する履行状況等	8

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人根津育英会武蔵学園

(2) 大学名 武蔵大学

(3) 大学の位置

〒176-8534
東京都練馬区豊玉上一丁目26番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ネヅ コウイチ) 根津 公一 (平成18年4月就任)		
学長	(ヤマサキ テツヤ) 山脊 哲哉 (平成26年4月就任)		
経済学部長	(タカハシ ノリユキ) 高橋 徳行 (平成27年4月就任)	(トクナガ トシフミ) 徳永 俊史 (平成29年4月就任)	平成29年4月1日任期満了による交代(29)
人文学部長	(ニイロ タクヤ) 新納 卓也 (平成29年4月就任)		
社会学部長	(オオヤ ユキエ) 大屋 幸恵 (平成28年4月就任)		
学科長等	該当なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	備考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後			
経済学部 金融学科 学士(経済)	4年	100人	120人	-	-	400人	480人	平成28年度		
区分	対象年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
A 入学定員	100人	0人	120人	0人	120人	0人	120人	0人	1.22倍	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
志願者数	2,397	-	1,892	-	2,985	-	2,208	-		
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
受験者数	2,333	-	1,852	-	2,935	-	2,169	-		
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
合格者数	471	-	639	-	672	-	351	-		
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
B 入学者数	104	-	164	-	180	-	120	-		
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
入学定員超過率 B/A	1.04		1.36		1.50		1.00			

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	備考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後			
人文学部 英語英米文化学科 学士(人文学)	4年	100人	115人	-	-	400人	460人	平成29年度	編入学は3年次で募集しているが、既修得単位の関係により平成28年度は1名、平成30年度は3名が2年次に編入	
区分	対象年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
A 入学定員	100人	0人	100人	0人	115人	0人	115人	0人	1.20倍	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
志願者数	1,248	-	1,156	-	1,428	-	1,453	-		
	(2)	(-)	(8)	(-)	(8)	(-)	(8)	(-)		
受験者数	1,232	-	1,142	-	1,402	-	1,414	-		
	(2)	(-)	(7)	(-)	(7)	(-)	(7)	(-)		
合格者数	326	-	376	-	352	-	341	-		
	(2)	(-)	(5)	(-)	(4)	(-)	(3)	(-)		
B 入学者数	127	-	123	-	132	-	135	-		
	(2)	(-)	(3(1))	(-)	(1(-))	(-)	(3(3))	(-)		
入学定員超過率 B/A	1.27		1.23		1.14		1.17			

調査対象学部等の 名称（学位）	設置時の計画								定員変更年度	備考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後			
人文学部 ヨーロッパ文化学科 学士（人文学）	4年	100人	105人	-	-	400人	420人	平成29年度	編入学は3年次で募集しているが、既修得単位の関係により平成29年度は2名、平成30年度は1名が2年次に編入	
区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100人 (-) [-]	0人 (-) [-]	100人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	1.16倍	
志願者数	1,352 (-) [-]	- (-) [-]	1,327 (3) [-]	- (-) [-]	1,380 (3) [-]	- (-) [-]	1,785 (1) [-]	- (-) [-]		
受験者数	1,328 (-) [-]	- (-) [-]	1,308 (3) [-]	- (-) [-]	1,356 (2) [-]	- (-) [-]	1,744 (1) [-]	- (-) [-]		
合格者数	373 (-) [-]	- (-) [-]	405 (2) [-]	- (-) [-]	395 (2) [-]	- (-) [-]	402 (1) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	113 (-) [-]	- (-) [-]	120 (-) [-]	- (-) [-]	122 (2(2)) [-]	- (-) [-]	123 (1(1)) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.13		1.20		1.16		1.17			

調査対象学部等の 名称（学位）	設置時の計画								定員変更年度	備考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後			
人文学部 日本・東アジア文化学科 学士（人文学）	4年	100人	105人	-	-	400人	420人	平成29年度	編入学は3年次で募集しているが、既修得単位の関係により平成27年度は1名、平成28年度は4名、平成30年度は1名が2年次に編入	
区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100人 (-) [-]	0人 (-) [-]	100人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	1.26倍	
志願者数	1,505 (2) [1]	- (-) [-]	1,303 (4) [1]	- (-) [-]	1,414 (3) [56]	- (-) [-]	1,654 (3) [95]	- (-) [-]		
受験者数	1,479 (2) [1]	- (-) [-]	1,289 (4) [1]	- (-) [-]	1,383 (3) [56]	- (-) [-]	1,615 (3) [95]	- (-) [-]		
合格者数	394 (2) [0]	- (-) [-]	411 (4) [1]	- (-) [-]	365 (2) [13]	- (-) [-]	303 (1) [6]	- (-) [-]		
B 入学者数	130 (1(1)) [-]	- (-) [-]	143 (4(4)) [1]	- (-) [-]	125 (-) [10]	- (-) [-]	119 (1(1)) [4]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.30		1.43		1.19		1.13			

調査対象学部等の 名称（学位）	設置時の計画								定員変更年度	備考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後			
社会学部 社会学科 学士（社会学）	4年	125人	137人	-	-	500人	548人	平成29年度		
区分	対象年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
A 入学定員		125人 (-) [-]	0人 (-) [-]	125人 (-) [-]	0人 (-) [-]	137人 (-) [-]	0人 (-) [-]	137人 (-) [-]	0人 (-) [-]	1.17倍
志願者数		2,178 (1) [-]	- (-) [-]	2,276 (3) [-]	- (-) [-]	2,450 (2) [-]	- (-) [-]	2,995 (-) [-]	- (-) [-]	
受験者数		2,143 (1) [-]	- (-) [-]	2,228 (3) [-]	- (-) [-]	2,400 (2) [-]	- (-) [-]	2,906 (-) [-]	- (-) [-]	
合格者数		495 (1) [-]	- (-) [-]	574 (1) [-]	- (-) [-]	611 (0) [-]	- (-) [-]	493 (-) [-]	- (-) [-]	
B 入学者数		146 (1) [-]	- (-) [-]	138 (1) [-]	- (-) [-]	184 (-) [-]	- (-) [-]	150 (-) [-]	- (-) [-]	
入学定員超過率 B/A		1.16		1.10		1.34		1.09		

調査対象学部等の 名称（学位）	設置時の計画								定員変更年度	備考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後			
社会学部 メディア社会学科 学士（社会学）	4年	105人	117人	-	-	420人	468人	平成29年度		
区分	対象年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
A 入学定員		105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	105人 (-) [-]	0人 (-) [-]	117人 (-) [-]	0人 (-) [-]	117人 (-) [-]	0人 (-) [-]	1.18倍
志願者数		2,082 (1) [-]	- (-) [-]	2,301 (1) [-]	- (-) [-]	2,199 (7) [-]	- (-) [-]	3,195 (-) [-]	- (-) [-]	
受験者数		2,047 (1) [-]	- (-) [-]	2,267 (1) [-]	- (-) [-]	2,166 (7) [-]	- (-) [-]	3,124 (-) [-]	- (-) [-]	
合格者数		438 (0) [-]	- (-) [-]	492 (1) [-]	- (-) [-]	502 (1) [-]	- (-) [-]	453 (-) [-]	- (-) [-]	
B 入学者数		134 (-) [-]	- (-) [-]	134 (1) [-]	- (-) [-]	143 (1) [-]	- (-) [-]	116 (-) [-]	- (-) [-]	
入学定員超過率 B/A		1.27		1.27		1.22		0.99		

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください
(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表
を追加してください。
 - ・ 様式は、平成30年度定員変更の4年制の学科の場合ですが、変更年度・修業年限に合わせて
作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで
記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行って
いる場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には
「-」を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入して
ください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる
「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)
及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を
記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている
場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入して
ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**して
ください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。
なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 対象学部等が複数の場合には、上記の表を学科ごとに作成してください。

2 AC調査学部等を含む大学等の状況

大学の名称	武蔵大学											備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学定員超過率				平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	
					H27年度	H28年度	H29年度	H30年度				
	年	人	年次 人	人	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度	
経済学部												
経済学科	4	150	-	600	1.20	1.46	1.50	1.00	1.29	-	昭和24	
経営学科	4	150	-	600	1.42	1.24	1.32	1.11	1.27	-	昭和34	
金融学科	4	120	-	480	1.04	1.36	1.50	1.00	1.22	平成28	平成4	
人文学部												
英語英米文化学科	4	115	-	460	1.27	1.23	1.14	1.17	1.20	平成29	平成23	
ヨーロッパ文化学科	4	105	-	420	1.13	1.20	1.16	1.17	1.16	平成29	平成23	
日本・東アジア文化学科	4	105	-	420	1.30	1.43	1.19	1.13	1.26	平成29	平成23	
ヨーロッパ比較文化学科	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成17	平成23年より 学生募集停止
社会学部												
社会学科	4	137	-	548	1.16	1.10	1.34	1.09	1.17	平成29	平成10	
メディア社会学科	4	117	-	468	1.27	1.27	1.22	0.99	1.18	平成29	平成16	
経済学研究科												
博士前期課程												
経済・経営・ファイナンス専攻	2	10	-	20	-	-	0.30	0.20	0.25	-	平成18	
博士後期課程												
経済・経営・ファイナンス専攻	3	5	-	15	-	0.00	0.20	0.00	0.06	-	平成20	
人文科学研究科												
博士前期課程												
欧米文化専攻	2	8	-	16	-	-	0.00	0.37	0.18	-	平成9	
日本文化専攻	2	8	-	16	-	-	0.25	0.37	0.31	-	平成9	
社会学専攻	2	8	-	16	-	-	0.37	0.12	0.24	-	平成7	
博士後期課程												
欧米文化専攻	3	4	-	12	-	0.00	0.50	0.25	0.25	-	平成9	
日本文化専攻	3	4	-	12	-	0.00	0.00	0.50	0.16	-	平成9	
社会学専攻	3	4	-	12	-	0.00	0.00	0.25	0.08	-	平成9	
大学の名称	〇〇短期大学											備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学定員超過率				平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	
					H27年度	H28年度	H29年度	H30年度				
	年	人	年次 人	人					倍			
該当なし												

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

3 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成27年8月)	該当なし		
認 可 時 (平成28年6月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年 2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年 2月)	<p>・収容定員を増加したにもかかわらず、定員を大幅に超過して学生を受け入れており、特に、経済学部金融学科の推薦入試では、入学定員の5割を超える合格者を出している。大学設置基準第18条第3項及び大学入学者選抜実施要項に照らして適切な入学者選抜と定員管理がなされていないことから、推薦入試においては、自ら定めた入学定員に沿って適切な入学者選抜を行うとともに、大学全体としても大学設置基準第18条第3項に照らして適切な定員管理を行うこと。(経済学部金融学科、社会学部社会学科)</p>	<p>是正意見</p> <p>・「全学入試会議」及びその下に「全学歩留会議」を設置し、学長が示す基本方針に基づいて各学部が作成した歩留案の検討を行い、合格者数を決定した。平成30年度の入学定員超過率は大学全体で1.08倍、金融学科1.00倍、社会学科1.09倍に改善されている(2 A C調査学部等を含む大学等の状況参照)。</p> <p>・指定校制推薦入学については、「全学入試会議」の下に「全学指定校選定会議」を設置し、指定校の選定及び推薦基準や募集人数等を決定した。平成30年度の金融学科の指定校制推薦入学者は78名であり、入学定員に占める指定校制推薦入学の割合が65%と5割を大幅に上回ってしまった(別紙資料1「試験区分別入学状況」)。</p>	<p>未履行</p> <p>・平成31年度の指定校選定にあたっては、「全学指定校選定会議」にて過去の出願実績等から指定校の選定の見直しを学長主導で行う。なお、金融学科の指定校選定にあたっては、54名以下(入学定員の45%以内)となるように検討を行う。</p>
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年 2月)	<p>・他大学との単位互換については大学設置基準第28条によるとともに、授業科目を自ら開設することを求める大学設置基準第19条を満たす必要があるが、本大学における留学認定科目は授業実態がないため、大学設置基準第19条に抵触する。このため、自ら授業を行うために開設した科目に改めるか、教育課程から当該科目は削除すること。(経済学部金融学科)</p>	<p>是正意見</p> <p>・指摘のあった授業科目のうち、留学認定用科目「経済英語5~7」「経済学研究1~10」については、履修要項上から削除した。また、その他の留学認定用科目及び語学研修科目に関しては、本学の教員がガイダンス及び事前・事後学習、現地実習先での学習内容についてコーディネートし、その内容についてシラバスへ記載し、学生へ提示している(別紙資料2「平成29年度及び平成30年度履修要項抜粋、別紙資料3「平成30年度シラバス抜粋」参照)。</p>	<p>履行済</p>

設置計画履行状況 調査時 (平成30年2月)	・専任の助教について、当初計画から比べて1名減となっているが、これに対する合理的な理由が不明確なため、認可時の計画を確実に履行すること。(社会学部社会学科)	改善意見	・平成30年4月1日付けで、助教1名を採用した(別紙資料4「平成30年度武蔵大学専任教員一覧」参照)。	履行済	
設置計画履行状況 調査時 (平成30年2月)	・学生に周知されている教育課程表において、未開講となっている科目や担当教員が未定となっている科目等、学生が履修を希望しても授業を受けることができない科目が多数見受けられる。学生の不利益とならないよう教育課程上で明示する授業科目については、開講に向けて適切に取り組むこと。(経済学部金融学科、社会学部社会学科)	改善意見	・教育課程に含まれる全授業科目について、完成年度までの担当者および開講に関する計画を確定させた(別紙資料5「教育課程等の概要」)。完成年度までの計画を最優先としたため、学生への周知方法の検討が遅れてしまった。学生に対しては、学生が4年間の履修計画を立てる上で、確実に効果的な開示方法を検討している。	未履行	・完成年度までの全授業科目の開講、担当者の配置計画を完成させたため、この計画に基づき、平成31年度の履修登録までに学生へ対して確実に効果的な開示方法を教務部委員会で引き続き検討し、決定する。
設置計画履行状況 調査時 (平成30年2月)	・多くの科目のシラバスにおいて、大学設置基準との関係で疑義があるため、次のことについて確認の上、必要に応じてシラバスの記載を改善すること。(経済学部金融学科、社会学部社会学科) (1)一部の講義・演習科目において、全15回の15回目に定期試験が記載されているなど、大学設置基準第21条で定められた1単位当たりに必要な授業時間数を適切に遵守しているか不明確なため、該当する科目がないかどうかを確認の上、必要な授業時間数を確保すること。 (2)一部の科目において、授業内容等を把握するための必要な情報が明示されておらず、また、各科目のシラバスの記載も統一されていない。このため、シラバスの内容を改めるとともに、更なるシラバスの確認体制の充実に努めること。	改善意見	(1)シラバス作成要領を改訂するとともに、特段の留意点として作成要領とは別に文書にて、15回分の授業計画を記載すること、授業時に「試験」を実施する際は必ず「試験」だけではなく、総括や解説を含めて実施すること、評価方法に関することを明示し、教員へ周知徹底した(別紙資料6「平成30(2018)年度シラバス作成要領」、別紙資料7「平成30年度シラバス作成についての特段の留意点」)。 (2)シラバス作成要領を改訂するとともに、各項目の記載内容についての説明を明確に記入した。シラバスのチェック体制も強化し、従来からの教務部長、教務委員、教務委員長等の授業科目責任者に加え、全学的な観点から学長、副学長も最終確認を行った。また、シラバス点検ガイドを作成し、点検ポイントを明確化し、チェック者に周知した(別紙資料8「シラバス点検ガイド」及び「平成30年度シラバス記載内容点検内容について点検分担」)。	履行済	
設置計画履行状況 調査時 (平成30年2月)	・人文学部日本・東アジア文化学科の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見	・学長が示す基本方針に基づき作成された各学部の歩留案について「全学歩留会議」にて検討し、合格者数の決定を行った。今年度の入学定員超過率は、1.19倍から1.13倍、4年間の平均入学定員超過率も1.30から1.26倍へ改善された(2 A C調査学部等を含む大学等の状況参照)。	履行済	
設置計画履行状況 調査時 (平成30年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等(経済学部経済学科)の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見	・上記同様、学長が示す基本方針に基づき作成された各学部の歩留案について「全学歩留会議」にて検討し、合格者数の決定を行った。今年度の入学定員超過率は、1.50倍から1.00倍、4年間の平均入学定員超過率も1.31から1.29倍へ改善された(2 A C調査学部等を含む大学等の状況参照)。	履行済	

- (注) ・ 「認可時」には、認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）